



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 123 号

R5.6.29

文責 中西 勉



## 【2年】防犯教室 ～自分で自分の身を守るために～

本校では、毎年、2年生が1学期に「防犯教室」を開催し、万一、不審者に出会ってしまった際に、自分で自分の身を守る方法について、体験活動を通して学んでいます。今年度は、今週27日(火)に、岡崎警察署と岡崎市役所から3名の方をお招きし、体育館で2年生全員が体験活動を行いました。その際には、“①防犯ブザーを鳴らしてその場からすぐに逃げる、②「助けて～！」と大声で叫んで助けを呼ぶ、③不審者が追いかけるのをあきらめるとされる距離(約20m)を全力で走って逃げる”の三つの体験を、3学級がローテーションで行いました。子供たちは、このように体験を通して学ぶと、話を聞くだけよりもはるかに多く学んだことが身に付きます。子供たちが不審者に出遭わないのが一番ですが、いざという時のために、自分で自分の身を守る方法を身に付けておくことはとても大事です。



▲防犯ブザーを鳴らして逃げる体験



▲大声で叫んで助けを呼ぶ体験



▲全力で走って逃げる体験



### 不審者対応訓練

2年生が防犯教室で学んだ日に、全校児童が下校した後、全職員で「不審者対応訓練」を行いました。訓練では、岡崎警察署の方の指導のもと、子供の安全確保を最優先にしながら、警察と連携して、不審者を短時間で確実に確保する方法を学びました。学校の職員もいざという時のために備えをしています。



### 図書委員による紙芝居の読み聞かせ

6月5日(月)から始まった「あじさい読書月間」の期間中、子供たちは読み聞かせや自由読書などで、本に接する機会を多くもつことができました。また、図書委員会では、休み時間に図書室で、委員の児童が交代で紙芝居の読み聞かせを行いました。本に親しむ機会を増やす良い企画に大変感心しました。

